

地域の減災・ 防災の取組

防災対策

近年、自然災害が増加傾向にあります。自然災害は事業継続にも大きく影響します。また災害が起こった時に企業は従業員や顧客の安全を確保しなければならぬ責任があります。

【防災訓練】

災害が起きた時の避難場所の確認や連絡手段・安否確認ルールを策定。毎年避難訓練を実施し、従業員全員が避難場所を把握して速やかにお客様を誘導できるようにしています。また本店前にはバス停留所もありますので、災害時の帰宅困難者の受け入れも準備しております。

【防災備品の用意】

非常用食品・飲料水・医療品の備蓄。防災用ヘルメットも完備しています。

【ポータブル電源】

災害時の停電に備え、太陽光充電ポータブル電源を配置し、携帯電話の充電やPCの接続も可能です。今後も防災について最新



AED講習会参加

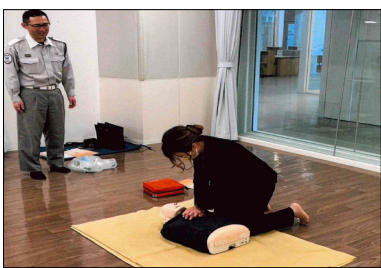
10月25日ビックルーフ滝沢アクティブルームにて岩手県損害保険代理業協会



情報を収集し従業員はもちろんお客様に対しても情報発信できるよう準備を進めてまいります。

主催のAED講習会が行われました。昨年に続き当社から野崎・欠端・三上の3名が参加いたしました。

この講習会では、まず基礎的な心肺蘇生法（CPR）の講義から始まり、その後人体モデルにトレーニング用のAEDを使った講習を、実地訓練方式で進めていきます。心臓がけいれんした場合「心室細動」といわれる血液を流す機能を失った状態に陥ってしまうことがあります。そのポンプ機能を失った心臓に電気ショックを与えて正常な機能を戻すための医療機器がAEDです。救命技能を忘れることなく、維持向上のため、おおむね3年ごとの再受講が推奨されているそうです。いざという時すぐに行動をおこせるよう毎年メンバーを変え受講していきたいと考えております。



子ども110番の店

「子ども110番の店」の活動は、犯罪等の被害に遭い又は遭いそうになった助けを求めてきた子どもを保護し、警察への通報等を行う「子どもを守るボランティア活動」の一つです。



お子さんをお持ちの保護者や地域住民、事業者等の方々のご協力により、地域ぐるみで子どもを犯罪から守るための取り組みです。当社はこの活動に参加しています。このシールが目印です。←



日頃から子ども110番の家やお店について話をし、自宅や学校、幼稚園、

【職場体験】

10月18日・19日の2日間
下小路中学校の2年生4名が当社へ職場体験学習に来社しました。
1日目は保険の歴史・保険商品種類について動画を見ながら学習。
2日目は損保ジャパン(株)盛岡支社へ行き、実際の事故受付業務等を見学。午後は2日間のまとめとして各自感想と質問を発表して終了となりました。後日、生徒たちから感謝状を頂きました。ありがとうございました。

講義を担当した社員達もとても良い刺激を受けました。この活動も今回で3度目となります。また来年も沢山の学生が訪問してくれることを心待ちにしております。



冬の自動車トラブル
★バッテリー上がり
★路肩への脱輪 など
(スタックは対象外)
慌てずにロードサービスへご連絡ください
0120-365-110

保育園の近くにごくくあるのかなどを確認することでも不審者対策のひとつです。ぜひお買い物やお散歩などのついでに、子ども110番の家やお店のステッカー・ポスターをチェックしてみてくださいね。